

HUMANO

2022.10 vol.7

IYEOの
人と思い



「ウマノ？」 そう、この広報誌の“なまえ”です。

手に取ってくださってありがとうございます。

ご縁って不思議ですよね。たった今まで IYEO に
広報誌があるなんて知らなかった人も多いのです。

不思議で偶然な出会いをくりかえし、この広報誌
はあなたの目の前に届けられました。出会いは突

然に。偶然って最強！気の向くまま、心がワクワク
することを、やりたいと思った瞬間に掴んでみ

ませんか。何をしたいのか？何をしたくないのか
は、実際にその「何か」に出会ってみて初めて

わかることがあります。「勇気」「希望」「夢」偶
然の種は人生のどこかで花を咲かせるかもしれま

せん。IYEO には仲間がいます。

今こそ人生の次なる 1 ページへ。

Welcome to NEW HUMA

CONTENTS

特集

004-015

「もっと知ろうよ、全国！」 ブロックイベントから紐解く人々

愛媛県

世代を超えたつながりを、次の世代にもつなぐ。

岡山県

まるでお祭りの準備？そんなワクワク感が大事。

富山県

まちづくりイベントで「未来デザイン」のデザインが生まれた

北海道

リーダーの役割の難しさを学んでいます。

栃木県

人と関わることと新しいものとの出会いに、“ときめく”

鹿児島県

ゼロから作り出す楽しみ

016-017 お知らせ

018 会員交流 お便りコーナー

イケイケなイケさんのコメント付き！

019 編集者からメッセージ

NO

愛媛県

四国ブロックイベントの舞台

世代を超えたつながりを、
次の世代にもつなぐ。



芝 育生 さん

愛媛県 IYEO 会長

2022 年度四国ブロックイベント実行委員長

1987 年度第 21 回青年の船事業に参加。

約 10 年のブランクを経て愛媛県 IYEO の活動にカムバック。



菊間 彰 さん

2003 年度第 16 回世界青年の船事業に参加。

一般社団法人をかしや代表理事、インタープリター。

「地方は本当に若い人がいないんですよ」と次の世代を願う。



澤田 乃理子 さん

2010 年度第 23 回世界青年の船事業に参加。

書道の先生。

ブロックイベントの準備では、平日の昼に動ける仕事の利点を活かして支えた。



Q. 四国ブロックイベント、愛媛の順番とはいえ、体制的に1度は他県に お願いすることを検討されたそうですが、開催してみてもいかがでしたか？

菊間さん 芝さんからの熱い想いを聞き、背中を押されました。特に印象的だったのは「委員長はおかざりで、最後は私が腹を切るから。」と言ってくださり、まさに理想のリーダー像ですね。安心して活動できましたし、少数精鋭のプロ集団だったから成し遂げられたと思います。地方だと、人のつながりが肝なので、基調講演やワークショップのファシリテーターも、愛媛で起業して10数年のネットワークで、素晴らしい方に快諾いただけました。

芝さん テーマは地域発信 × 若い世代。改めて、かつて精力的に活動していた愛媛県 IYEO 会員、内閣府事業参加者をつなげることができたかな。地方は若い世代につないでいく必要があるけど、なかなか難しく、今回期待をしていたんです。

澤田さん 芝さんは実行委員長になられてから、初動が速かったですよね。あっという間に企画書が出来上がっていて、私もお尻に火がつかしました。
また、他の IYEO 会員の方や、国際交流活動をしたい学生とつながれたのはよかったです。

Q. 今後、愛媛県 IYEO でやりたいことは？

菊間さん 熱く昔のことを語ってくれる芝さんのような人がある。そんな人に会うことが、きっと大学生にとって貴重な機会ですね。より若い世代を巻き込んで盛り上げたいです。

澤田さん そうですね。実はブロックイベントに参加してくれた学生が国際交流活動をやりたいと話してくれています。私達はイベントの企画や運営のノウハウを伝えつつ、次の世代につなぐサポートをしていく予定です。

芝さん ブロックイベントを経て、私たちの世代と菊間さん・澤田さんの世代、その先の20代をつなげることができたように思います。ここから愛媛県 IYEO の再出発地点かもしれません。今回の出会いを維持するためにも、IYEO の枠組みを超えた横のつながりを広げていきたいですね。今後はお二人に任せつつ、陰ながら応援をしていきます。

今後の活動情報は
えひめ IYEO ブログをチェック！

<https://ehimeiyeo.livedoor.blog/>



岡山県

中国ブロックイベントの舞台

令和4年度
青少年国際交流を通して国際社会や地域社会への貢献を考えるつどい



まるでお祭りの準備？そんなワクワク感が大事。



三宅 香菜子 さん

2022 年度中国ブロックイベント実行委員長
2015 年度第 42 回東南アジア青年の船事業に参加。
岡山出身であることから、愛称は「Momo」



濱岡 与子 さん

数年前、内閣府世界青年の船事業の募集をたまたま知り、長木愛岡山 IEYO 前会長に知り合う。その縁で 2019 年に同じく内閣府事業の国際社会青年育成事業の岡山県地方プログラムに参加。「人に役に立ちたい」とボランティア活動に強い関心があり、以降も参加。



濱岡 優之介 さん

大学 4 年生。今回、既に実行委員会に参加していた与子さんからの声掛けに「いいよ。」と快諾し参加。「大人の方と一緒に企画できる機会はなかなかなく、打合せもいつも楽しかった」。



Q. ブロックイベントの準備はいかがでしたか？

与子さん みなさんと話し合う時間が楽しかったですね。
みなさんそれぞれ仕事しながら、子育てされながらにもかかわらず。各分野のプロが意見を出し合うので。

優之介さん チームで一つの目標に向かって、力を合わせていく。まるで文化祭の準備のような日々が楽しかったです。
今回ハイブリッド形式なので、現地での企画とオンラインでの企画を考えないといけなくて、大変でしたが、オンラインや会場に来てくれる人の表情を見てやってよかったと思えました。

三宅さん お二人が話してくださったように、会議そのものが楽しかったですよね。一番大事にしていたのは実行委員も楽しむこと。そしてテーマの多様性を大事に、一人ひとりの個性が発揮できるチーム活動を行うことでした。徐々にチラシができて、タイムスケジュールができて、一つのことを作り上げるワクワク感がありました。

Q. 「美味しくなあれ、美味しくなあれ、自分。」 というテーマでしたが、皆さん自身は美味しくなれましたか？

優之介さん 人生の先輩から多様な意見を聞き、新たな視点や価値観に出会えて、刺激が多かったです。母の誘いもあり、とりあえずやってみよう精神で始めたのですが、会議に参加する度に楽しいと、どっぷりつかっていきましたね。

与子さん 優之介が美味しくなった。それが一番嬉しかったですね。誰かにしてもらうのではなく、誰かが困っていたら少しでも役に立ちたい。様々な経験が誰かのためになればいいと、今後も IYEO の活動に参加したいと思います。

Q. 今後挑戦してみたいことは？

優之介さん 視野が広く、多様な意見を持っている方が多かったです。岡山 IYEO にいれば僕個人としても成長できそうだなと思うので、今後も関わりたいです。類は友を呼ぶと言いますしね。

与子さん 岡山では、2月に内閣府世界青年の船事業の受入れをする予定なので、引き続きやりたいですね。毎回お手伝いするときは楽しく、皆さんがミーティングで熱いので、刺激をもらえて、私自身も高まりますね。

三宅さん 岡山 IYEO の活動に加えて、他の IYEO 活動にも積極的に参加していきたいです。今回のようにイベントに向けた準備を仲間と一緒に楽しみながら取り組んでいきたいです。その「楽しさ」がボランティア活動を継続できる秘訣なのかもしれませんね。

今後の活動情報は
岡山青年国際交流会（岡山 IYEO）の SNS をチェック！
https://www.instagram.com/okayama_iyeo/
<https://www.facebook.com/IYEAO>



富山県

北信越ブロックイベントの舞台



まちづくりイベントで
「未来デザイン」のデザインが生まれた

10月2日（日）に富山県で行われた、

北信越ブロックイベント富山大会。

テーマは「未来デザイン～わくわくする未来をみんなでつくらんまいけ！」。

未来デザインの物語がどのように生まれ、
どのようにプログラムが創られていったの

か、イベント開催当日に実行委員長兼富山
県 IEYO 会長の飯田さんに話を聞いた。



飯田 良智 さん

富山県 IEYO 会長

2014 年度青年社会活動コアリーダー育成プログラム（青少年関連、ドイツ）参加。

星槎国際高校富山学習センターのセンター長。社会の先生。
よさこい部・ボランティア部顧問。富山県射水市で妻・子ども3人と5人暮らし。44 歳。



Q. 今回のイベントの準備には7月から着手されたそうですね。その一方で実際にはそれ以前から構想が動いていたともお伺いしています。未来デザインという着想の経緯は具体的にはどのようなものだったのでしょうか。

飯田さん 昨年12月に元同僚で今は起業家と市民のマッチング事業を営む友人からまちづくりイベントに誘われたのです。彼曰く「まちづくりと言えば飯田さんでしょ」とのことで、どうやら彼の中ではそういうことになっていたようですね。そのイベントは中央通り商店街で開催されていて、職場からすぐ近くだったため行ってみたのです。そこでは商店街を活性化するアイデアについてのディスカッションが催されていて、ちょうどグループワークの発表が行われていました。

そこで講評をした方が、若者のひねり出したアイデアに対し、瞬時に、的確に、実現性のあるコメントを次々と繰り出していく姿を目の当たりにし、なんてすごい方なのだろうと思ったのです。それが今回のブロックイベントで基調講演をお引き受けいただいた前田さんとの出会いでした。恥ずかしながら、この時点では前田さんのことも、前田薬品工業のことも、何も知らなかったのですが…。何の気なしに訪れたまちづくりイベントでのこの出会いが、私の人生観と深く結びつき、その後の「未来デザイン」をテーマとするブロックイベント構想が鮮明になっていくことになります。

この取材の続きは IYEOHP でご覧いただけます。

▶ <https://www.iyeo.or.jp/?p=8602>

大野事務局次長による1日密着取材敢行！

Q. 前田さんとの出会いは日頃からまちづくりや若者といった自分のテーマを持ってアンテナを張っていた飯田さんだからこそですね。そこからどのようなやり取りを経て基調講演の承諾を頂けたのでしょうか。

Q. 講師陣が決まってから本日までの準備はいかがでしたか。また、本日の意気込みを是非お聞かせください。

今後の開催情報は富山県青年国際交流機構（富山県 IYEO）の SNS をチェック！

<https://www.facebook.com/toyama.iyeo>



北海道

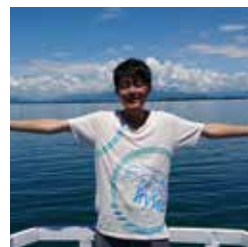
北海道・東北ブロックイベントの舞台

リーダーの役割の難しさを学んでいます。

©Katsuyuki TANAKA

今年の北海道・東北ブロックイベントは

8年ぶりに北海道で開催される。久しぶりの北海道での開催となり、以前のブロックイベントでの運営の経験がない若手メンバーが運営に多数参加している。その中でも、今回のブロックイベントの実行委員で実行委員長として動いている宇多さんに話を伺った。



宇多 麗 さん

北海道 YEO 副会長

北海道・東北ブロックイベント実行委員長

大学生（獣医さんの卵）、2018年度国際青年育成交流事業ラオス派遣団「リーダーという役割はなかなか難しい。実行委員会では年上の方に教えてもらいながら、頑張っています」。



Q. どうして実行委員長になった？

宇多さん 北海道 IYEO 会長の平中さんより話をもらいました。実は最初は自分にはできないと考えて断りましたが、学生で平日昼間に時間が取れることもあり、引き受けることにしました。8月ぐらいから本格的に実行委員を集めて会議を行い、現在計画を進めています。

実行委員長という任務だけではなく、学生という、日中動きやすい立場でもあるので、細々とした各方面との連絡もやっています。自分はあまりリーダーをしたことが無かったのですが、先輩方から教えていただき、自分なりのリーダー像を思い描きながら動いています。

Q. なぜ今回のブロックイベントを厚真町で行うのか？

宇多さん VISIT 胆振というイベントを胆振地震をきっかけに北海道 IYEO が行い、厚真町を深く知りました。ブロックイベントを計画する際に、旅行でも行ける札幌近辺や函館ではなく、あえて魅力がまだ知られていない厚真町で行うことにしました。

厚真町は人口 4000 人の小さな町ですが、3 年間で人口の 1% もの人が移住してくる町です。それにはいろいろな仕組みがあります。他の地域にも参考になり得るであろうこの仕組みを取り上げていくのが面白いのではないかと考え、まちづくりを考えるイベントにしていきたい！と思っています。

取材してみた

今回のブロックイベントはハイブリッド形式で、11月5日～6日、2日間にわたって開催される。オンラインでも参加できるが、ぜひお時間がある方は現地に行って北海道メンバーの熱気を感じてほしい。

開催概要

日 時 11月5日（土）～6日（日）

場 所 ハイブリッド開催

テーマ 「あつまのまちおこし 北海道厚真町の魅力を生かす Challengers」

今後の開催情報は
北海道青年国際交流機構（北海道 IYEO）
の SNS をチェック！
<https://www.facebook.com/hokkaidoiyeyo>
https://www.instagram.com/hokkaido_iyeyo/



栃木県

関東ブロックイベントの舞台



人と関わることと新しいもののとの出会いに、“ときめく”

今回の栃木県 YEO のインタビューで

は、若手の池澤さんにお話を伺った。

今の 20 代はどんなことを感じながら、

社会や YEO を見ているのか。優しく

凛々しい彼女の声をお届けする。



池澤 真帆 さん

国際的なこと・海外の文化に興味あり、家族から紹介があって 2018 年度日本・韓国青年親善交流事業に参加。現在大学 4 年生、若手メンバーとして栃木県 YEO で活動中。



Q.ズバリ、なぜIYEOの活動を行っているのでしょうか？

池澤さん 人と関わることや新しいものと出会いたいという気持ちがあるからでしょうか。声をかけられたら、とりあえずチャレンジしてみようと思い、一歩踏み出すように意識しています。

栃木県IYEOでは、会報づくりや帰国報告に加えて、男女共同参画化社会に関わる事業への協力、去年は事業出身者の「See You Soon プロジェクト」への参加もしました。

小さい頃から海外のことに興味があり、外に行きたいという気持ちが強く、それが普通だと思っていたんですけど、自分の周りを見るとそうでもないことに気づきました。私はたまたま、きっかけがあって知ることができたけど、情報を得る機会は少ないと感じています。もしくは自分は興味があるけど、他人は…となってしまう、新しい道を開くのは難しいのかなと。そんな状況で、一歩踏み出すきっかけづくりをできたらなと思い、IYEOの活動を行っています。

Q.池澤さんのワクワクスイッチは？

池澤さん 人と関わること、新しいものとの出会いですね。性格なのかもですけど、人とたくさん会うとエネルギーをもらえますし、楽しい時間を過ごせます。なので、人と会うってことはワクワクする。新しいものとの出会いに関しては、好奇心があるのかなって自分では思っています(笑)。

趣味の話ですが、漫画とか映画でオススメされたものは積極的に見るようにしています。自分はそれ興味ないと思ってた“けど”、“けど”の続きが結構知れるじゃないですか、新しいものに挑戦すると。そういう新しい発見が好きかなと思います。

Q.今回のブロックイベントはどんな内容でしょうか？

池澤さん 私自身は2018年に日韓青年親善交流事業に参加した後、ふんわりIYEOの活動をしていたので、手探りで進めているところです(笑)。来てくれた人の学びがあったり、行動が変えられる小さなきっかけになったらいいなと思い、栃木県のグローバルやローカルで活動されている方のお話を聞き、参加者同士で対話するようなイベントにしていきたいです。

開催概要 日 時 11月26日(土)

場 所 ハイブリッド開催

テーマ 明日から実践できる地域共生について考えよう(仮)

今後の開催情報は
栃木県青年国際交流機構(栃木県IYEO)の
SNSをチェック!
<https://www.facebook.com/tochigiyeo>



鹿児島県

IYEO 全国大会の舞台

ゼロから作り出す楽しみ

今回 IYEO 全国大会の舞台は鹿児島県。

しかし、今回は通常の IYEO 全国大会の開催形式とは違い、GYLS (Glocal Youth Leaders Summit) として初めて開催される。今回 GYLS の実行委員として参加している、春田さん、園さんにお話を伺った。



春田 千幸さん

2018 年度青年社会活動コアリーダー育成プログラムに参加。現在は医療機関に従事。
「鹿児島は海や山に囲まれた自然豊かな環境で、そこに暮らす人の温かさが魅力だと感じています。今回の GYLS では、鹿児島にゆかりのある講師陣と参加者みなで、自分らしい生き方について一緒に考えたいです」。

園 翔太さん

GYLS 実行委員長

2019 年度東南アジア青年の船事業参加。
京都府出身、鹿児島大学卒業後、県内の自治体に勤務。
「人生の視野が広がる、地方から希望を持って一歩踏み出す機会になればと企画を作っています」。





Q.なぜ委員になろうと思った？

春田さん コロナ禍の閉塞感が続くなか、この春から鹿児島 IYEO の会長をさせていただき、もっと鹿児島を盛り上げたい！と考えているときに GYLS の開催を知り、委員会への参加を決めました。私自身も IYEO のイベントに参加したことがきっかけで、目標へ向けて行動に移す勇気をもたらした経験があります。今度はイベントに参加した方が一歩踏み出せるようなお手伝いを私もできればと思います。

園さん 私も事業参加後すぐにコロナ禍になり、IYEO の活動にも参加できていませんでしたが、第 1 回の GYLS が鹿児島県で開催されることになり、実行委員会に参加しようと思いました。大学時代に、鹿児島から世界へ飛び出す機会をたくさんいただいて、今があります。今回の GYLS が、鹿児島や全国の学生たちの未来の選択肢を広げる機会となればいいなと考えています。

Q. IYEO と関わる面白さとは？

春田さん IYEO は多様な人との縁をつないでくれる場所です。IYEO の活動は参加するのも、企画するのも、自分の世界が広がって面白いです！

園さん 全国の会員の方々とのつながりが面白いと思います。鹿児島から全国、世界につながっていると思うと、ワクワクします。

取材してみた

なにせ初めての大会の形式のため、みんなどうやって作っていくのがいいのかわからない。実行委員のみんなの熱い思いを形にするのが難しい反面、面白い！と二人も感じているよう。そんな GYLS が 12 月 3 日にオンラインで行われる。半日の予定のため、オンラインで全国どこでも気軽に参加できる。どんな形の新しい大会なのか、ぜひ皆さんの目で確認してほしい。詳しいことは IYEO のホームページを参照していただきたい。

開催概要

日 時 12 月 3 日 (土)

場 所 オンライン

テーマ 「鹿児島から世界へ。未来へつながる第一歩」(仮)

今後の開催情報は
鹿児島県 IYEO Facebook をチェック！
<https://www.facebook.com/iyeo.kagoshima/>



お知らせ

社会貢献

IYEO 版人生ゲームに参加しませんか？

IYEO 版人生ゲームは、内閣府青年国際交流事業を題材にしたカードゲームです。事業に参加した方もそうでない方も楽しめます。カラフルで多様な参加者のメンバーとの対話を通して、あなた自身の人生の選択がより豊かになる体験をしましょう。

お申込み URL : <https://forms.gle/ALmrALBnG6hDRc4TA>



第2回キャリア教育イベント企画中です

IYEO 未来創造会議 2022 キャリア教育チーム「ココキャリア」では、第2回キャリア教育イベントを12月3日または4日の週末にオンラインで開催予定です。「さまざまな職業、選択肢を知って、ロールモデルと繋がろう(仮)」を大きなテーマとし、現在計画を進めています。後日 Facebook、Instagramでご案内します。ぜひ、今からフォローしていただくと嬉しいです！

10月16日には第1回「自己理解ワークショップ」をオンラインで開催しました。学生・社会人(20代~50代)の参加者10名と運営側計17名で、「モチベーショングラフ」「人生の輪」を行いました。「自分と向き合えた」「他の価値観を知り自己理解が深まった」とのお声があったので、さらにこの輪を広げられるよう頑張ります！

Facebook

<https://www.facebook.com/profile.php?id=100084807481348>

Instagram

<https://www.instagram.com/cococareer.iyeo/>



未来創造計画 2027 が完成しました

IYEO のより良い未来を考えるきっかけづくりをする会議、それが未来創造会議です。2022 年度も熱意あふれる若手会員 14 名が 2022 年 3 月から、互いの思いや意見を分かち合い、IYEO の未来、IYEO が貢献できる未来について、毎週オンラインで様々な社会課題について学び、考え、話し合い、大切なものは何か、それをどう大切にしていくのかを 5 か月間、議論しまとめてくれました。一つの形となったのが、未来創造計画 2027 です。

この計画書は我々、IYEO がこれから何をすべきかについての若者たちからのプレゼントだと思っています。周りの会員にもぜひこの未来創造計画を紹介してください。また、やってみたい活動がある場合、未来創造計画を作ったメンバーと一緒にワクワク活動しませんか？

未来創造計画 2027

<https://sites.google.com/view/iyefuturecreationforum/future2027>



【報告】第3回 IYEO Learning Program を10月6日に開催しました！

2001年、2009年の「東南アジア青年の船」に参加した DanK(株)代表取締役／(株)ロッテ執行役員の吉野慶一さんを招き、「チャレンジしてこそ人生～言い訳せずに挑戦しよう～」をテーマにお話いただきました。参加者同士のブレイクアウトセッションでは、講座の内容を深めるとともに、自分たちが今後やりたいことなどを語り合いました。参加者からは、「成功の裏側には相当の努力と苦労があり、一つのことをやり抜く強さとへこたれないタフさが必要」というお話を聞いて、自分も頑張ろうと感化された」「人生、後悔なく生き抜きたいそんな気持ちになった」などの感想が寄せられました。(参加者 51名 アーカイブ視聴含む)

IYEO Learning Program は、IYEO の運営サポート、スキル UP を目指して、みなさんの地域の活動や仕事、生活に生かすことができる研修プログラムです。



【新プログラム開催のお知らせ】

★第1回 IYEO Learning Program NEO を開催します！★

1200年以上続く、あなたの知らない日本茶の世界～喫茶文化から経済まで～

講師 増田 寿子さん 第16回「世界青年の船」参加 増田園総本店勤務

講師 橋本 いつみさん 第30回「世界青年の船」参加 日本茶アンバサダー

IYEO Learning Program NEO は、IYEO 会員に向けた大人の学びの場。

世界・全国に在住する IYEO 会員を講師に国際交流活動や、日々の仕事、暮らしなどに学んだ内容を生かすことができるプログラムです。

日時 11月15日(火)20:00～22:00

場所 オンライン (ZOOM)

参加費 無料

参加対象 IYEO 正会員および一般会員

申込み <https://iyeo-neo.peatix.com/>

詳しくは IYEO ホームページをご覧ください。

IYEO の組織運営について、ご存知ですか？

Q. IYEO と関わる面白さとは？～IYEO 全国推進会議～

みなさん聞いたことがありますか？

約1万人の会員の代表である、幹事会構成員約30名と都道府県 IYEO 会長47名＝約80名が、組織の方針に関わる案件を協議・決定をしています！必ず年2回実施されるのですが、2021年からは組織改革の加速化をねらい、意志決定の機会を増やすために、年4回オンライン実施しています。

来年2月には久しぶりに対面での会議が予定されています！！

これまで以上に熱い議論が繰り広げられるかもしれません。

また、4回のうち、2回の会議は、内閣府と（一財）青少年国際交流推進センターの会議と同時開催をしています。

Q. 議案はどのように精査されるの？

～実は多くのミーティングを開催し議案を提案しています～

全国推進会議で決議をする内容や議案は、事前に実施される幹事会から提案されます。幹事会の前には、四役と呼ばれる会長、副会長、事務局長、次長が打ち合わせをしているので、全国推進会議4回＋幹事会6回＋四役会6回＝14回の会議に、四役は出席しています。これ以外にも、各担当ごとのミーティングもあるため、年中ミーティングをしているという印象になるかも？

Q. 全国推進会議の審議内容は？

全国推進会議での審議を経て議決・承認されたものは、都道府県会長から各会員へ情報が発信されます。IYEO メーリングリストやウェブサイトでも発信されることもあります。みなさんの身近な活動に関する内容もあるかも？ぜひチェックしてみてくださいね！

2022年7月に実施した全国推進会議において、会議の議

事録を会員に公開することになりました（「推進会議の議

事の公開について」R4.7.30施行）。こちらのフォルダで見

ることができます。 <https://www.iyeo.or.jp/minutes/> ▶▶▶▶



ぜひこの機会に、IYEO の組織運営についてご確認ください！
(IYEO 事務局 secretariat@iyeo.or.jp)

10月号のテーマ
“
ワクワクして
いる(した)こと
”

会員交流

お便りコーナー

イケイケな
イケさん
のコメント付き!

兵庫県 AYAOKO さん (40歳秘密)

出演している音遊びの会ドキュメンタリー映画『音の行方』が関西を中心に公開されています。知的障害のあるミュージシャンが中心で即興演奏をしているのですが、彼らが生き生きと自由に演奏する様にワクワクします! 私はミュージシャンの一人としてやっているのですが、世界青年の船やその後の旅で聞いた様々な国の音をふと使いたいと思うこともあって、そういう音を出せているかな? 知的障害の人が堂々と人前に出ることができる社会を作るのに貢献できたかな? 多くの人に見ていただきたいです。

イケイケなコメント

予告動画見ました。関西を中心に上映されているとのことなのでお近くの方はぜひ見ていただきたいですね!

何かに夢中になるって、シンプルに見えて実は難しいですよね。立場や環境を超えて好きなことに打ち込めるって本当に素敵だと思いますし、それを支える AYAOKO さんの活動にも心から敬服いたします。世界青年の船やその後の経験が音楽活動に生かされているとのことこちらもうれしいですね。旅先での音と言えばぼくはパリのメトロで聴いたいろいろなジャンルの演奏家たちが奏でる音楽が印象に残っていますが、皆さんは旅先の音の思い出はありますか?

東京都 SSEAYP 同窓会幹事一同 さん

(気持ちは常に 23 歳新卒)

12月17日(土)14時から ★「東南アジア青年の船」事業大同窓会★を開催します。

Once a PY, Forever a PY SSEAYP Spirit を思い出し久しぶりに、東アの風にふかれてみませんか。ふらりと気軽に、みなさまお誘いあわせのうえお越しください。可能であれば Attire B 民族衣装でお越しただいただければ大変嬉しいです。一人でも多くの方にお会いできること、実行委員一同楽しみにしています。

イケイケなコメント

民族衣装での同窓会、きっと華(ハナ)やかで話(ハナシ)に花(ハナ)が咲くでしょうね! IYEO では今年度、各事業の同窓会の開催に向け、担当幹事さんを中心に準備を進めています。SNS やメールリングリストでも告知があると思いますが、「どうそうかい、どうしょうかい?」と思っている人はぜひこの機会に申し込んでみてくださいね! 各事業の同窓会の様子は HUMANO でも掲載するかも! ? お楽しみに! "



沢山のお便り
ありがとうございました。
次号もお楽しみに!!

東京都 りな さん (34歳)

他の既参加青年らと毎月企画している、子ども向けオンライン国際交流カフェにワクワクしています。カフェでは、テーマ国の出身青年3人にお国紹介を行ってもらい、その後簡単なアクティビティをします。これまで、メキシコ、ドミニカ共和国、スウェーデン、トルコ、モーリシャスの既参加青年と一緒に企画をしました。参加した子どもたちが国際交流に関心を持ち、将来内閣府事業に参加してくれたら嬉しいです。

イケイケなコメント

素敵な取り組みですね! 参加した子どもたちにとって初めての国際交流になるかもしれないですね。

ぼくの国際交流の思い出といえば、パプアニューギニアの青年が小学校に来て交流をした記憶があるのですが、実は当県 IYEO の受入での来訪だったとつい最近知りました。20年以上経ってから知った驚きの事実でしたが、先輩方が紡いできた活動をこれからも大切に引き継いでいきたいと思います。りなさんの活動から、未来の IYEO 会員が育つのを心から楽しみにしています!

岡山県 スミレ さん (43歳)

うちの県出港のにっぽん丸クルージングの広告が新聞に載っていたので Facebook にあげてみたら、船同期から、「定年したら一緒ににっぽん丸乗って、旅しよう!」とコメント来た! PY ではなく普通の客としてにっぽん丸に乗り、同期と旅を楽しむという定年後の約束にワクワク! 20年後! ?

イケイケなコメント

同期の方と事業での思い出を語りながらのんびりクルージングなんて素敵ですね。ぜひ実現してほしいですね! 20年先なんて想像できないですが、ship(シップ)だけに疾風(シッブウ)のようにあっという間なんでしょうね!

Japan リリー さん (14歳になりたい)

注目していた方が、深掘りしたら実は IYEO 会員だと知ることが増えました。「IYEO 会員です」と、公に名乗っていただけると、なお嬉しいですね。

イケイケなコメント

注目していた方が実は IYEO 会員! ? そんなウマイ話があるんですね? HUMANO(ウマノ)だけに(笑) 出身事業ごとに個性があるといわれる IYEO ですが、IYEO 会員としてのパーソナリティもあるんでしょうかね? そんな「会員あるある」もお待ちしてます!

● 編集者からメッセージ ●



あやねえ

IYEO 未来創造会議の中で広報誌チームに手を挙げて早数ヶ月。やっと私たちの作りたかったものが形になりました！長かったです。メンバーでたくさんの考えを共有し、みんなの思いがやっと形として皆さんにお見せできるものになりました。今回作成してみて現状に満足せず、もっとみんなとよりよいものを作っていきたい！と感じるようになりました。もっとこの輪を広げていき、人とつながりやすいIYEOにしていきたいです！！

れな

HUMANO リニューアルに伴い、従来の事業やイベントよりも、IYEO で活動する人々に焦点を当てることにしました。当初は定期的に届く資料という印象しかありませんでしたが、改めて HUMANO の由来を知り、「つなげる」という役割の重要性に気づきました。この広報誌が1人でも多くの方に知っていただき、まずはこの人に会ってみたい！会ってみよう！そんな一歩を踏み出すきっかけになればと願っています。より一層、縦横のつながりを広げるべく、会員の皆様と一緒に HUMANO を育てていきたいと思っております、どしどしご意見くださいませ。首を長くお待ちしています！最後に、編集に関わった皆様、お疲れ様でした。

ジーニョ

今年から未来創造会議を通して、IYEO に入ったジーニョこと河尻諭です！色々な面白い人たちと出会えて刺激を受けました。HUMANO を通してこれからも全国の面白い人たちと出会っていきたくと思っています。

いたみん

IYEO 社会貢献チームでは、IYEO 未来創造会議を始め、ボランティアだけでなく、ボランティアだからどこまで社会に貢献できるのか、内閣府青年国際交流事業の出身事業や地域を超えて、挑戦しています。その一つがこの広報誌プロジェクトです。仲間になりたい方、是非 IYEO 社会貢献チームへご連絡を！

もえ

3月から手を付けなきゃ！と思いつつ、忙しさから頭の片隅に追いやっていた“HUMANO”最新版が遂に完成しました。パチパチ。未来創造会議に相談してよかった！！NEW HUMANO チームの「IYEO をもっと知ってもらいたい！」という熱意と熱量が紙面から感じられ涙です。未来創造会議 2022 の皆様、取材協力いただいた皆様、お便りを送ってくださった皆様、急遽プロジェクトに巻き込まれたデザイナーのアニーさん、そして紙面を読んで下さっている「あなた」に心より御礼申し上げます。これからも IYEO を通して【1人1人の人生が豊かな世界】を創るために IYEO 広報頑張っていきます～！興味のある方一緒にやりましょう。

大野裕章

富山県へ行き、10年ぶりにインタビュー取材しました。人が大切にしている価値観や世界観を記事にして社会に発信することで、少しでも相手の未来デザインの実現を早めることができれば最高ですね。デジタル化はどんどん進んでいきますが、こういう助けができるのは人間ならではの強みだと思います。



IYEO 公式 アンバサダー 募集



HUMANO では一緒に誌面を盛り上げてくれる

ライター or 読者モデル志望の方を募集しています。

未経験でもやる気のある方であれば大歓迎！

ぜひ、一緒に広報誌をゼロから作り上げましょう！
ご興味をお持ちの方は「press@iyeo.or.jp」まで！



こんな活動している人いるよ！

こんな記事が読んでみたい！

こんな面白いことしてるよ！

取材したり、写真撮ったり、編集したい！

デザイン・クリエイティブ・人に興味あり！

ご応募はこちらから！▶

<https://sites.google.com/iyeo.or.jp/career>

